2027 年度入試

東京大学大学院情報理工学系研究科

電　子　情　報　学　専　攻

修　士　課　程
博　士　課　程　入試案内書

問い合わせ先 [専攻入試事務室]:

工学部 2 号館 4 階 電気系事務室内

TEL 03-5841-6712

E-mail ice-admission@ee.t.u-tokyo.ac.jp

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学工学系・情報理工学系等学務課 専攻チーム（電子情報学専攻担当）

当専攻入試案内ページ

https://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/course/ice/admission.shtml

専門試験当日の緊急連絡先:

電子情報学専攻:

・専攻事務室 03-5841-6712

・専攻実施本部 03-5841-6669

専攻の目的

電子情報学専攻の目的は，今日の高度に情報化・自動化された人間社会を支え，その未来を形作るための鍵となる計算技術，通信技術，人間と計算機のインタフェース技術，ならびにそれらの根本原理を生み出し，確立し，それらを人間社会と調和させることである．この目的を達成するため本専攻は，情報技術及び情報化社会に対する確かな理解に基づき，より良い未来社会の創出に多大な貢献をし，指導的役割を果たすことを熱望する次世代の人材育成のための，修士課程ならびに博士課程教育を提供する．

キーワード: プロセッサアーキテクチャ，高性能計算，並列コンピューティング，大規模データ処理，クラウドコンピューティング，モバイルコンピューティング，IoT，自然言語処理，コンピュータビジョン，画像処理，人工知能，メタ・ヒューリスティックス，機械学習，量子計算，マルチメディア，ヒューマンインタフェース，インタラクション，バーチャルリアリティ，ゲーム AI，情報セキュリティ，個人情報保護技術，高度交通システム，進化計算，人工生命，複雑系．

1. 試験期日および場所

1.1. 修士課程・夏入試日程

書類選考

提出書類による書類選考を行う. 書類選考の合否結果の通知に関しては研究科募集要項を参照のこと.

次いで, 書類選考の合格者を対象として, 筆記試験・口述試験を行う. 受験票は, すべての受験者に送付されるが, 筆記試験・口述試験の受験資格があるのは, 書類選考合格者として研究科ホームページに受験番号が掲載されている受験者のみである.

筆記試験・口述試験

筆記試験は, 下記の通り, 会場にて行う.

数学の筆記試験については, 研究科募集要項を参照すること.

口述試験は, オンラインで実施し, その詳細については別途通知する.

試験日	時間	場所	科目	備考
2026 年 8 月 20 日(木)	本研究科募集要項を参照すること		一般教育科目 (数学)	2.4 節参照
2026 年 8 月 24 日(月)	10:00～12:30	工学部 2 号館 4 階 241 号講義室	専門科目	2.5 節参照
2026 年 8 月 31 日(月)	10:00～14:00	オンライン	口述試験	3.3 節参照 対象者は 8 月 29 日(土)に電子情報学専攻入試案内ホームページで発表.

1.2. 博士課程・夏入試日程

筆記試験・口述試験

筆記試験は, 下記の通り, 会場にて行う.

口述試験は, オンラインで実施し, その詳細については別途通知する.

試験日	時間	場所	科目	備考
2026 年 8 月 24 日（月）	10:00～12:30	工学部 2 号館 4 階 241 号講義室	専門科目	2.5 節参照
2026 年 8 月 27 日（木）	9:00～	オンライン	口述試験	4.4 節参照

1.3. 博士課程・冬入試日程

書類選考

出願書類をもとに書類選考が行われる。書類選考の合否結果については 2026 年 12 月 18 日（金）の 15 時から 5 日間、以下のウェブサイトに掲載される。事前に送付される受験票に記載の受験番号で確認すること。書類選考で不合格となった者は、以降の試験の受験資格を失う。

https://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/course/ice/admission.shtml

口述試験

口述試験は，オンラインで実施し，その詳細については別途通知する．

筆記試験は実施しない．

試験日	時間	場所	科目	備考
2027 年 1 月 19 日（火）	9:00～	オンライン	口述試験	4.4 節参照

1.4. 試験場案内図

東京大学本郷キャンパス(東京都文京区本郷 7-3-1)

情報理工学系研究科電子情報学専攻

地下鉄:丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」, 千代田線「根津」, 南北線「東大前」, 三田線「春日」下車

バス:「東大正門前」,「東大構内」下車

一般教育科目(数学)試験に関する詳細は研究科募集要項や, それに付随する会場試験受験要領にて指示する. 専攻実施の専門試験は, 本入試案内書で指示する.

2. 注意事項

修士課程入試，博士課程入試に共通の注意事項について述べる．

2.1. 出願書類の提出期限，提出方法

情報理工学系研究科募集要項の「6.出願手続」を参照．

なお，入試案内書の内容についての問い合わせ先は，表紙の専攻入試事務室とする．研究科の入試担当（書類送付先）とは異なる．

2.2. 諸連絡

筆記，口述試験の実施については，変更することがあるので，必ず詳細については電子情報学専攻入試案内ホームページ（パスワード付きWEBサイト，WEB出願システムのマイページでの専攻からの案内）を確認すること．

2.3. 英語能力の評価

英語能力の評価は，出願時に提出の TOEFL の点数により行う．詳細は，情報理工学系研究科募集要項に含まれる「令和 9(2027)年度東京大学大学院情報理工学系研究科入試 TOEFL 成績提出要項」を参照．

2.4. 一般教育科目（数学）の内容

修士課程入試の夏入試日程においてのみ実施する．博士課程入試では実施しない．

数学の筆記試験については，本研究科募集要項を参照すること．

2.5. 専門科目の内容

電気電子回路，計算機アーキテクチャ，論理回路，アルゴリズムとデータ構造，最適化・機械学習，情報通信，信号処理，情報理論の分野から 5 題出題する．2 時間 30 分でそのうち 3 問に解答する．

2.6. 推薦書

提出方法は，本研究科入試情報ウェブページ（出願方法-5. 推薦書（業績評価書）の提出について）を参照すること．https://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/entra/index.shtml

修士課程の応募については，本案内書で指定する様式を使用すること．博士課程の応募については，推薦書の様式は問わない．

推薦者は，志願者本人の学業，研究，業務遂行等をよく知る者（指導教員に限らない）が記述し，提出して構わない．志願者は，推薦者に様式を渡すこと．推薦書には，推薦者本人による署名，または押印を行うこと．

なお，推薦者の推薦書提出期限は夏入試に関しては 2026 年 6 月 11 日，冬入試に関しては 2026 年 11 月 24 日である．

3. 修士課程入試

3.1. 指導教員の志望調査

あらかじめ出願期間よりも前に，志望する指導教員の少なくとも 1 名と連絡をとっておくことが望ましい．

志望指導教員欄には **10 名を必ず** WEB 出願システム上で入力すること．10 名までを入力していない場合には、どの教員でも良いとみなす。提出後の志望順位の変更は原則として認められない．

- **専攻指定の記述欄１**：志望順位に有意差がないときに同じ順位の番号を分かりやすく記述すること．例えば，志望順位3位から 10 位までを順位付けるのが困難な場合には，「順位3位から 10 位までは同じ」のように書くこと．すべての志望に順位が付けられる場合には**入力不要**である．

- **専攻指定の記述欄２**：志望研究分野は，次の中から選択して3つまでを記入すること．とくに特定の志望分野がこの中にない場合には，**無記入でもかまわない．**

  - ✧ 人工知能，メタ・ヒューリスティックス，画像処理，自然言語処理，プロセッサアーキテクチャ，高性能計算，量子計算，通信・ネットワーク，IoT，データベース，ユーザインターフェース，VR・AR，情報セキュリティ．

3.2. 研究計画書の提出

大学院に進学してから取り組みたい研究内容等について，本案内書で指定する様式を用いて記述し，入学願書とともに WEB 出願システムにアップロードせよ．様式に記載されている留意事項に従うこと．

3.3. 口述試験

修士課程の口述試験は，書類選考の合格者の中から，一般教育科目（数学）・専門科目の成績をふまえて口述試験対象者を選抜して発表する．口述試験対象者は，2026 年 8 月 29 日（土）15 時までに，電子情報学専攻入試案内ホームページ（パスワード付き WEB サイト，WEB 出願システムのマイページでの専攻からの案内）に掲載する．詳細は専門科目の試験後，パスワード付き WEB サイトで告知する．筆記試験の答案の内容や，現在の研究テーマ，大学院での志望などについて質問する．

3.4. その他

書類選考合格者のみに，筆記試験・口述試験の受験資格が与えられる．受験者は，必ず書類審査の結果を研究科ホームページ上で見て，合格を確認してから筆記試験会場に来ること．

修士課程の冬入試は実施しない．

4. 博士課程入試

4.1. 志望する指導教員との連絡

あらかじめ出願期間よりも前に，志望する指導教員 1 名と必ず連絡を取り，研究室への**受け入れの承諾**をとり，研究計画について話し合っておくこと．志望教員名を WEB 出願システム上の「志望指導教員」の欄に入力すること．

4.2. 提出書類

以下を出願書類に含めること．

(i)　研究計画書

大学院博士課程に進学してから取り組みたい研究内容等について，本案内書で指定する様式を用いて記述すること．様式に記載されている留意事項に従うこと．

(ii)　推薦書および業績リスト

業績リスト（主な発表論文・学会発表の一覧表）を提出する．修士課程の指導教員，あるいは，志願者本人の研究をよく知る者の推薦書（様式任意）を提出する．ただしこれらが免除される場合がある．条件については 4.3 節を参照．推薦書は，推薦者が記入し，その PDF ファイルを所定のサイトへアップロードすること．アップロードサイトについては，別途，研究科から告知する．

(iii)　上司の推薦書

社会人で在職の身分のまま入学を希望する場合は，(ii)の推薦書に代えて，上司の推薦書（様式任意）を提出すること．4.3 節の省略規定を満たしている場合でも提出すること．

(iv)　学部の成績証明書

学部（教養課程を含む）の成績を証明するもので原本の写し（PDF）をWEB出願システムにアップロードすること。複数ある場合には1つの PDF に結合すること。日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書には、日本語訳又は英語訳を添付すること。高等専門学校専攻科出身者は学科・専攻科両方の成績証明書をアップロードすること。

4.3. TOEFL，専門科目，推薦書，業績リスト，学部成績証明書の免除

- 本学大学院工学系研究科の電気系工学，電気工学，電子工学，電子情報工学の各専攻，新領域創成科学研究科基盤情報学専攻，情報理工学系研究科各専攻，のいずれかの修士課程を修了した（または本年度修了見込みの）者に対しては，専門科目（2.5 節）試験を免除する．また，TOEFL スコア（2.3 節），修士課程指導教員の推薦書および業績リスト，学部成績証明書（4.2 節）の提出も免除する．
- 本学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻，学際情報学府，工学系研究科情報工

学専攻，のいずれかの修士課程を修了した（または本年度修了見込みの）者に対してもそれらを免除する場合がある．詳しくは専攻入試事務室に問い合わせること．

4.4. 口述試験

各自の修士論文またはそれに代わるものにつき，口述試験を全受験者に対して行う．研究内容および博士課程での研究計画を発表すること．発表のスライド資料等を用意すること．発表時間は事前に指示するが，概ね 15 分程度である．発表後，その内容について口頭試問を行う．

以上

１ 研究テーマ（題目）、２ 氏名、３ 入学の目的

「１ 研究テーマ（題目）」「２ 氏名」「３ 入学の目的」について、日本語または英語で簡潔に１頁（Ａ４）以内にまとめて記述すること。記述に当たっては、「入試案内書」を参考にすること。

留意事項：

1. 11ポイント以上の大きさの文字等を使用すること
2. 各ページ上部のタイトルと指示書きは変更しないこと
3. 指示書きで定められた頁数を越えないこと。なお、空白のページが生じても削除しないこと

１ 研究テーマ（題目）

２ 氏名

３ 入学の目的

４ 研究計画、５ 参考文献、６ その他の特記事項

「４ 研究計画」「５ 参考文献」「６ その他の特記事項」について、日本語または英語で簡潔に３頁（Ａ４）以内にまとめて記述すること。記述に当たっては、「入試案内書」を参考にすること。
「４ 研究計画」は、大学院に進学してから取り組みたい研究内容について記述するものとし、冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、(1) 研究の背景と目的、(2) 研究の構想（何をどのようにどこまで明らかにしようとするのか）、(3) 研究分野の動向や本研究の位置付け、(4) その他（研究の準備状況、研究の着想に至った経緯等）、について具体的かつ明確に記述すること。
「５ 参考文献」には、「４ 研究計画」の参考となる文献や「４ 研究計画」で引用した文献を列挙すること。
「６ その他の特記事項」には、この他に志願者を評価する上で参考にすることのできる事項（研究実績，表彰，研究に関する資格，スキルを含む）を記述すること。
留意事項：

1. 11ポイント以上の大きさの文字等を使用すること
2. 各ページ上部のタイトルと指示書きは変更しないこと
3. 指示書きで定められた頁数を越えないこと。なお、空白のページが生じても削除しないこと
4. 論文や記事等に掲載された文章や図表を引用する場合には、「５ 参考文献」にその出典を明示すること。（他者の論文や記事等に掲載された文章や図表をその出典を明示せずに用いた場合には、研究計画を無効とする場合があるので注意すること）
5. 「５ 参考文献」に列挙された文献は、必ず「４ 研究計画」の（本文）から参照されていること

４　研究計画

（概要）

（本文）

(1) 研究の背景と目的

(2) 研究の構想

(3) 研究分野の動向や本研究の位置付け

(4) その他

５　参考文献

[1] 文献1
[2] 文献2

６　その他の特記事項

サンプル

サンプル

推薦書(修士)

東京大学大学院情報理工学系研究科
電子情報学専攻

推薦者が別途指定するウェブサイトにアップロードすること.

受験番号 (事務記入)		ふりがな 志願者氏名	

志願者との関係	
志願者との交流期間	
評価	推薦者の教育, 研究, 事業・業務などの経験の中で, 志願者の位置づけを○でマークしてください. 評価項目: S ・ A ・ B ・ C ・ D ※ S:極めて優秀(上位 5%程度), A:優秀(上位 10%程度), B:平均より上位(上位 30%程度), C:平均(上位 50%程度), D:平均以下

この推薦書に記入した内容に相違ありません.		
推薦者	記入日	年 月 日
	所属機関・職名等	
	連絡先(電子メール, 電話番号等)	
	氏名	印

※ 推薦者本人による署名, または押印を行うこと.

推薦文

推薦文(2ページ目)

東京大学大学院情報理工学系研究科 電子情報学専攻

教員一覧 (2026 年度現在)

［A. 本郷キャンパス］

※ 教　　授　江崎 浩
※ 教　　授　伊庭 斉志
　 教　　授　苗村 健
　 教　　授　田浦 健次朗
　 教　　授　鶴岡 慶雅
　 教　　授　鈴村 豊太郎
　 教　　授　入江 英嗣
　 教　　授　山﨑 俊彦
　 教　　授　髙玉 圭樹
　 教　　授　山肩 洋子
　 教　　授　森 純一郎
※ 教　　授　長谷川 禎彦
　 教　　授　矢谷 浩司
　 准 教 授　山口 利恵
　 准 教 授　落合 秀也
　 講　　師　松井 勇佑
　 講　　師　門本 淳一郎

［B. 駒場リサーチキャンパス…生産技術研究所］

※ 教　　授　瀬崎 薫
　 教　　授　佐藤 洋一
　 教　　授　松浦 幹太
　 教　　授　豊田 正史
　 教　　授　合田 和生
　 教　　授　杉浦 慎哉
　 准 教 授　吉永 直樹
※ 准 教 授　上條 俊介
　 准 教 授　菅野 裕介

［C. 一ツ橋キャンパス…国立情報学研究所］

　 教　　授　佐藤 真一
　 教　　授　越前 功
　 准 教 授　池畑 諭

※ 今年度学生を募集しない

電子情報学専攻の提出書類に関するまとめ

（研究科募集要項に記載の、研究科共通の提出書類要件もあわせて確認すること）

専攻独自の提出書類一覧表:

	夏入試		冬入試	
	提出書類	対象者	提出書類	対象者
修士課程	研究計画書 （本案内書で示す様式を使用）	全員		
	推薦書 （本案内書で示す様式を使用）	全員		
博士課程	研究計画書 （本案内書で示す様式を使用）	全員	研究計画書 （本案内書で示す様式を使用）	全員
	業績リスト	※1	業績リスト	※1
	推薦書 （任意様式）	※1	推薦書 （任意様式）	※1
	学部の成績証明書	※1	学部の成績証明書	※1
博士課程（社会人特別選抜）	研究計画書 （本案内書で示す様式を使用）	全員	研究計画書 （本案内書で示す様式を使用）	全員
	業績リスト	※2	業績リスト	※2
	学部の成績証明書	※2	学部の成績証明書	※2
	上司の推薦書 （任意様式）	全員	上司の推薦書 （任意様式）	全員

TOEFL スコア免除要件等一覧:

	夏入試	冬入試
修士課程	全員提出	
博士課程	※1	※1
博士課程（社会人特別選抜）	※2	※2

※1

- 本学大学院工学系研究科の電気系工学，電気工学，電子工学，電子情報工学の各専攻，新領域創成科学研究科基盤情報学専攻，情報理工学系研究科各専攻，のいずれかの修士課程を修了した（または本年度修了見込みの）者は免除.
- 本学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻，学際情報学府，工学系研究科情報工学専攻，のいずれかの修士課程を修了した（または本年度修了見込みの）者に対してもそれらを免除する場合がある. 詳しくは専攻入試事務室に問い合わせること.

※2

- 本学大学院工学系研究科の電気系工学，電気工学，電子工学，電子情報工学の各専攻，新領域創成科学研究科基盤情報学専攻，情報理工学系研究科各専攻，のいずれかの修士課程を修了した者は免除.
- 本学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻，学際情報学府，工学系研究科情報工学専攻，のいずれかの修士課程を修了した者に対してもそれらを免除する場合がある. 詳しくは専攻入試事務室に問い合わせること.